

## 履 歴 書

氏 名	(例) 厚 芳 太 郎				※戸籍又は在留カード等と同じ表記とすること
生 年 月 日 及 び 年 齢	西 暦	年	月	日	歳 (申請日現在)
国籍又は 本籍(都道府県)	(例1) 中国 ※ (例2) 東京都				
学 歴 (日本の小学校に相当する学校からの入学卒業年次を西暦で記載。)  ※休学、留年、中退等で本来の修業年限と異なる場合はその旨を付記すること。	年	月	～	年	月
			～		
	1990	4	～	1993	3
	1993	4	～	1996	8
			～		
	1996	9	～	1999	8
	1999	9	～	2002	8
	2002	9	～	2009	8
			～		
	2013	4	～	現在	
職 歴 等	2009	9	～	2011	8
※勤務先から職務内容が明らかで無い場合は、職務内容を簡潔に記載。	2011	9	～	2013	3
	2014	4	～	現在	
			～		
			～		
			～		
			～		
			～		
			～		
現在の状況	(例) ○○○医科大学大学院△△課程在学中 (□□奨学金) ※所属、主たる活動が分かるよう簡潔に記載。				

高等学校卒業までの修業年限	年	※12年未満の場合は、原則としてその事情が分かる書類を添えること
医学校卒業からの年数	年 月	※10年を超える場合は、その間に医学教育又は医業に従事していた期間と従事先を証明する書類を添えること

※ 国名の表記は在留カード、住民票又は旅券等に記載のものとする。  
(ただし、「台湾」については「中国」と記入して下さい)